

おおいたうつくし海岸クリーンアップ作戦～きれいで豊かな海岸を守るために～

現状

県内の各海岸では、NPO、自治会、漁業関係者、民間企業、行政などによって、海岸清掃が行われている。

課題

- ・海岸周辺の住民が主体であり、上流域の住民との繋がりが必要。
(森と海は繋がっている、海ごみの大半は陸域でのポイ捨て由来)
- ・海岸周辺に生活ごみなどが不法投棄されている事例もある。
(住民の監視の目が必要)
- ・イベント開催前だけでなく、恒常的な海岸清掃の取組が必要である。

目的

- ・河川の上流域も含めて、県民全体の海岸環境の保全意識を醸成する。

取組

強化期間(5月30日(ごみゼロの日)～海の日(7月の第3月曜日))を設け、おおいたうつくし推進隊など、既存のボランティア団体等を中心とし、県民挙げての海岸クリーンアップを実施。併せて環境学習会等も実施。

既存の団体による海岸清掃活動
例) 中津市 NPO法人水辺に遊ぶ会

民間企業の海岸清掃活動
例) 国東市 ソニーセミコンダクタ
マニファクチャリング

行政主催の清掃イベント
例) 別府市

漁業者によるボランティア活動
例) 臼杵市 漁協臼杵支店

県内約100箇所
約10,000人が
海岸清掃実施
(令和元年度実績)

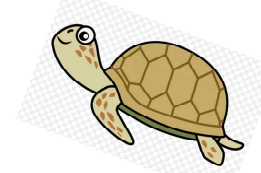
実施主体

- ボランティア団体等
- ・参加者の募集
- ・海岸清掃の実施
- ・環境学習会等の実施 など

行政機関

- 市町村・県
- ・ごみの分別など適正処理の指導
- ・広報啓発
- ・費用の助成 など

連携・協力



問い合わせ先: 大分県循環社会推進課 TEL: 097-506-3126